

27 ローコード・ノーコードツールを活用して内製でシステムを構築【大分県別府市】



- ローコード・ノーコードツールを活用し、職員の手作り（内製）でプレミアム付商品券予約販売システムや避難所運営支援システムを構築した他、RPAのシナリオも内製し6,000時間の業務負担縮減

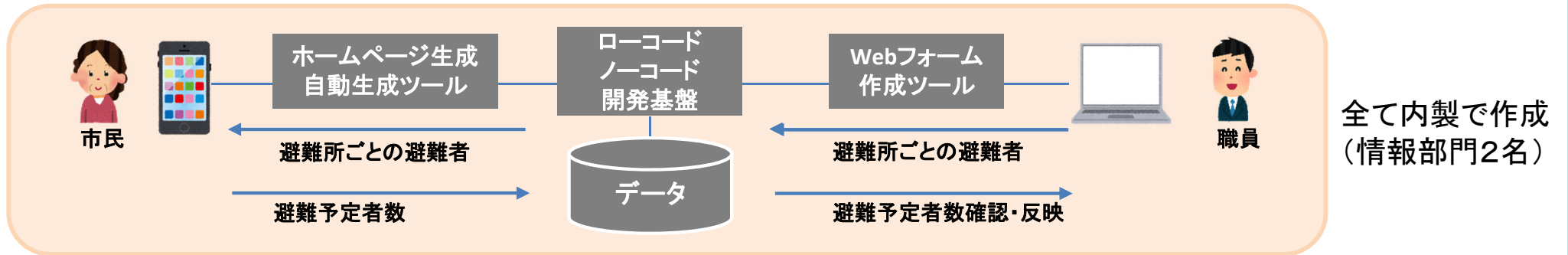
事業の概要

- **内製することで、原課の要望をよく聞きながら作成・都度修正するため良いものができ、事業者に委託しないので比較的短期間かつ安価に作成可能。**
- 自分たちの業務を自分たちで変えると実感でき、「自分たちで課題を見つけ、自分達で解決策を考え、実行に移していく」風土を醸成。
- 「オンライン申請・情報提供」は市役所に行かなくても手続きできる仕組みの構築、RPAは定例作業時間を削減し職員のみできるサービスに注力することをそれぞれ目的としている。

■ ローコード・ノーコードツールで構築した仕組みの一例

避難所関連の情報の公開と登録業務

- ① 避難所ごとの避難者数をインターネットに公開する仕組み（三密を避けるため）
- ② 避難所ごとの避難者数をインターネットから登録できる仕組み
- ③ 避難する人の事前登録をインターネットでできる仕組み（避難する人の把握ができ事前準備ができる）



27 ローコード・ノーコードツールを活用して内製でシステムを構築【大分県別府市】



(総務省)

取組の経緯・きっかけを教えてください。

令和元年6月に「デジタルファースト宣言」を行い、デジタルに関する取り組みを進めています。RPAに関しては、平成30年度に、試行的に導入しており、平成31年度から本格的に導入しています。また、新型コロナウイルス感染症の対策の一環として、ローコード・ノーコードツールを本格的に導入しました。



(別府市)



取組においてコストはかかりましたか。

クラウドサービス使用料を毎月負担しています。RPAについては一部、作成の委託を実施しました。主に内製で作成しているため、これまでのようなベンダーに委託するよりも低コストで済んでいます。



ローコード・ノーコードツール導入に関して他自治体からよく質問されることを教えてください。

内製で実施していますが、人材育成について質問されることが多いです。人材育成は、ローコード・ノーコードツールの作成や修正作業を通して人材の育成を行っていますが、経験すると誰でも利用できると思います。まず、取り組んでみてはと回答しています。



取組の成果や工夫している点を教えてください。

■ 成果等

- 令和3年度末時点で、16課87業務でRPAを活用し、**6,000時間の業務負担を縮減**（縮減率78%）。
※ RPAのシナリオの内製率82%
- プレミアム付き商品券の予約販売システムを内製で作成**し、WEB予約では、24時間予約が可能となることから、WEBからの予約が電話予約よりも多くなり、**市民サービスの向上**を実感しました。
- 避難所運営支援システム**においては、これまでは各避難所の避難者数を電話で本部に連絡し、とりまとめていたがシステム導入後は、自動で集計できるようになったため**本部職員の作業時間の縮減を図ることができました**。また、市民に情報を迅速に伝えることができ、**災害発生時の安心につながっている**と感じています。



■ 工夫している点

- 担当課より相談があった際は、なるべくすぐに解決策を提示できるようにし、**確認→修正を繰り返しながら、一緒に**なってシステムを構築していくよう心掛けています。

☆担当：別府市 情報政策課 デジタルファースト推進室☆

【参考情報】 別府市人口：11.3万人

関連URL：BEPPU × デジタルファースト宣言 (https://www.city.beppu.oita.jp/sisei/df/keikaku/digital_first.html)

27 ローコード・ノーコードツールを活用して内製でシステムを構築【大分県別府市】

参考資料

内製を支える 人材育成



- 運用を担当しながら、既存シナリオを説明や確認しながら、知識・経験を積む
 - ▶ 各課で実行する前に情報部門での事前確認、仕組みを理解
 - ▶ 修正作業などの作業を一緒に行う
- 委託企業の活用
 - ▶ 難しいシナリオは委託企業へ作成を依頼する
 - ▶ 何かトラブルがあったときに質問できる体制は必要

Copyright©2023 Beppu City,Oita,Japan.All Rights Reserved.

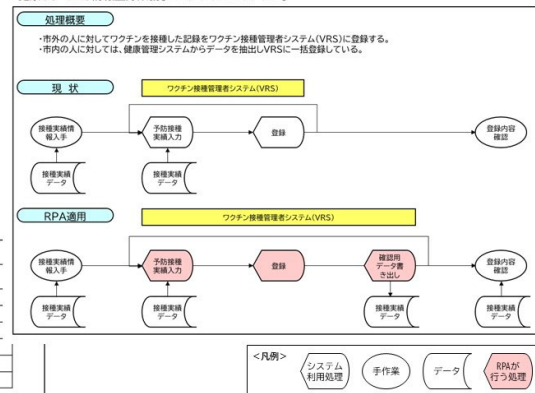
内製を支える 開発作業のルール（標準化）



① 業務フローと想定効果

- ▶ 処理概要
- ▶ 現状の処理とRPA適用後の処理
- ▶ 現状の処理時間とRPA適用後の処理時間
- ▶ 想定効果

健康03 VRS情報登録業務【コロナウイルスワクチン】



NO	現状	作業時間 (秒×件数)	作業時間 (年額h)	RPA適用後	作業時間 (秒×件数)	作業時間 (年額h)	備考
1	接種実績情報入力	-	-	接種実績情報入力	-	-	
2	予防接種実績入力	30×10000	83.3	予防接種実績入力	-	-	RPAが実行
3	登録	10×10000	27.8	登録	-	-	RPAが実行
4				確認用データ書き出し	-	-	RPAが実行
5	登録内容確認	30×10000	83.3	登録内容確認	10×10000	27.8	
	合計作業時間		194.4			27.8	

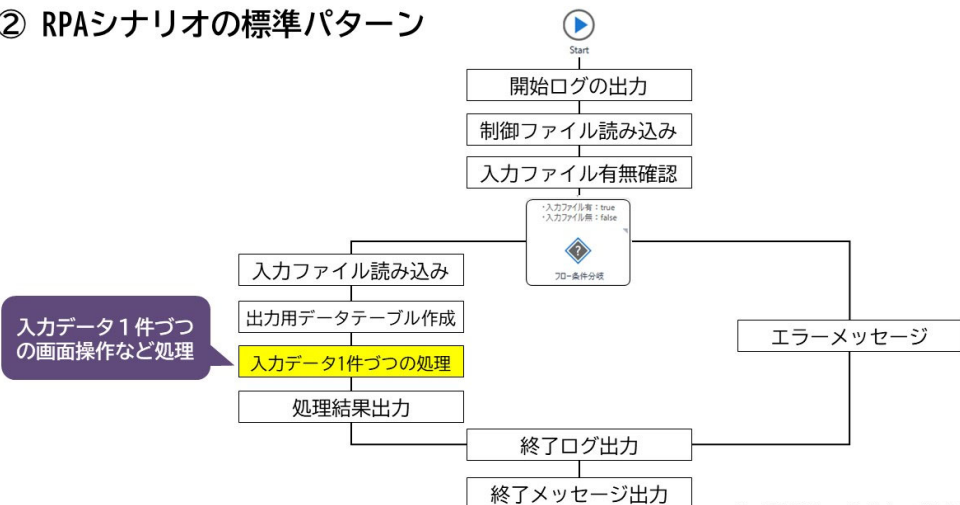
○電算の作業時間
 年間 194.4時間 → 年間 27.8時間 年間削減時間 ▲166.6時間

Copyright©2023 Beppu City,Oita,Japan.All Rights Reserved.

内製を支える 開発作業のルール（標準化）



② RPAシナリオの標準パターン

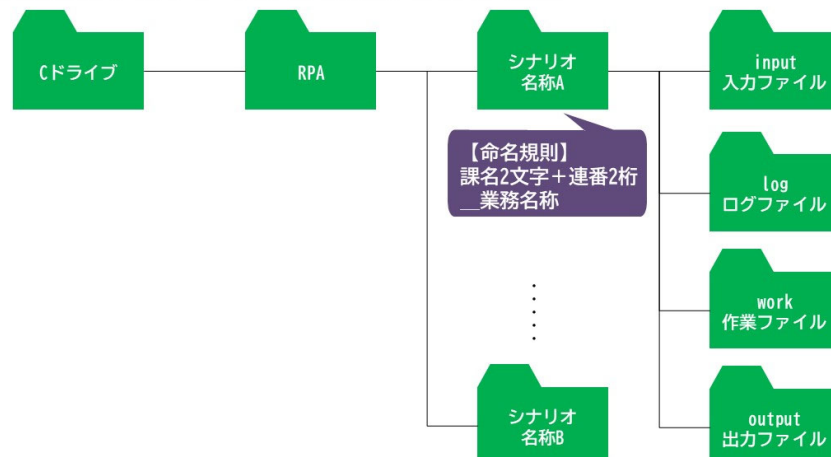


Copyright©2023 Beppu City,Oita,Japan.All Rights Reserved.

内製を支える 開発作業のルール（標準化）



③ RPAで利用するファイルの管理フォルダ構成



Copyright©2023 Beppu City,Oita,Japan.All Rights Reserved.

27 ローコード・ノーコードツールを活用して内製でシステムを構築【大分県別府市】

参考資料

内製を支える 開発作業のルール（標準化）



④ RPAシナリオ関連ドキュメント

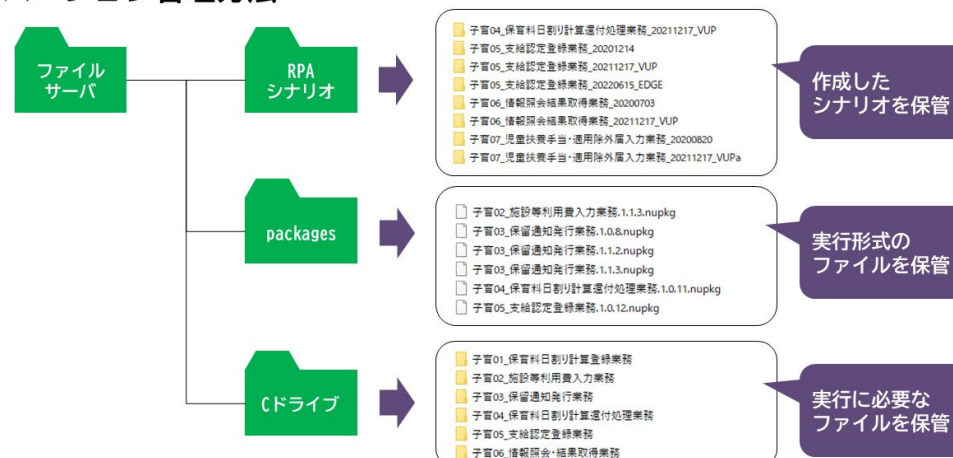
業務フローと想定効果	入力/出力データ仕様	処理概要	画面イメージ
<ul style="list-style-type: none"> 業務概要 現状の作業手順 RPA適用後の作業手順 想定する年間効果 (PowerPoint)	<ul style="list-style-type: none"> 入力データ 出力データ 入力ファイル名 入力シート名 (EXCEL)	<ul style="list-style-type: none"> 処理内容を文字で記したもの 留意事項 処理時間 (WORD)	<ul style="list-style-type: none"> 操作対象のシステム画面のハードコピー (PowerPoint)

Copyright©2023 Beppu City,Oita,Japan.All Rights Reserved. 5

内製を支える 開発作業のルール（標準化）



⑤ バージョン管理方法



Copyright©2023 Beppu City,Oita,Japan.All Rights Reserved. 6

ポイント4

まずは、内製で



説明	● メリット①	スピード感
	● メリット②	費用対効果
要望・ヒアリング	● 内製を支える①	人材育成の仕組みづくり
作成	● 内製を支える②	作業のルール化
運用	● 委託企業の支援が受けられる体制も必要	

Copyright©2023 Beppu City,Oita,Japan.All Rights Reserved. 7